

1 会議名 議会基本条例推進協議会
2 日時 平成28年5月18日（水）

開会 午後1時30分

閉会 午後2時09分

3 場所 第1委員会室

4 出席議員 全議員

5 欠席議員 なし

6 出席者 議会事務局長尾関友康、同統括主査寺澤 顕

7 会長あいさつ

8 協議事項

（1）平成28年度議会報告会「岩倉市議会ふれあいトーク 市民と議会との懇談会」について

黒川会長：資料に基づき説明

黒川会長：内容についてこれで良いか。意見はあるか。

各委員：異議なし。

黒川会長が資料に沿って役割分担（慣例又は立候補により決定）の進行を行った。

黒川会長：当日の資料として議会基本条例逐条解説、議会だより100部、報告用資料、アンケートを予定している。

伊藤委員：報告用資料は50部用意する。

黒川会長：アンケートはその場で言えないことも書いてもらえるので重要だがアンケート内容をこれまでと比べて変えるかどうか。

（特に意見なし）

黒川会長：アンケートは事務局で部数用意することとする。

梅村委員：当日の服装はどうするか。

黒川会長：クールビズで良い。あまりにラフな服装でなければ各自の判断に任せる。

木村委員：報告について全議案を読み上げるのはどうかと考える。アンケートの中身について選択式の項目のなかで2項目程度聞いてもどうかという設問があったと記憶するがどうか。

（特に意見なし）

相原委員：土曜日のふれあいトークについては市役所にて開催する。駐車場の一角をふれあいトークのために確保するという考えはあるか。

黒川会長：役割分担により駐車場係も決めたところであるが、庁舎管理を所管する行政課への依頼等もあると思うので、来庁者の利便性を検討しても

らい事務局にて行政課と相談してもらいたい。

梅村委員：28日の市役所でのふれあいトークはほっと情報メールを配信し呼びかけたい。その際に当日に報告する内容が決まっていれば併せて案内してほしい。

黒川会長：議会事務局からほっと情報メールを配信するので、報告案件が決まったら事務局へ知らせるように。

議会事務局長：いつごろお知らせするか。

黒川会長：1週間前程度が妥当と考える。

梶谷委員：予算の報告について、市長部局が行う報告にならないよう注意いただきたい。議会のなか行われた議論を中心に報告いただきたい。

関戸委員：この予算については、このような議論があったという報告で良いと思われる。

木村委員：議会だよりを参考にその内容を触れてもらおうと良い。駐車場有料化のことや定数条例のこのように継続審査案件や修正可決案件に触れるべきと考える。

黒川会長：伊藤財務常任委員長にて何か案があるか。

伊藤委員：副委員長とも相談し報告案件を10項目ほどに絞っているが、議会での議論内容を中心に報告し、市長部局の報告となってしまうよう注意したい。

黒川会長：27日の北島町でのふれあいトークは北島という地域を意識した報告案件を選択してはどうか。

鈴木委員：27日と28日でふれあいトークの報告内容は変わるのか。

黒川会長：変わらないが、28日は市役所開催なので市域全域を意識した報告内容としたい。

黒川会長：他に意見はあるか。無いようなので協議事項1を終了する。

(2) 平成28年度議会基本条例推進協議会検討課題について

黒川会長：本日は課題を協議するのではなく、今年度どんな課題と向き合うのか課題を出してもらいたい。協議については次回以降としたい。

資料に基づき説明。

木村委員：議会事務局の機能強化について重要課題と考える。他議会においては、当市議会よりも議会事務局機能強化に関し克明に規定している議会も少なくはない。同条例第23条の規定自体このままで良いのかという気持ちもある。

堀委員：本資料については課題が羅列されているが一度に協議できるものではない。優先順位を決めて議論していきたい。協議順のスケジュールを組

むと良いと思われる。

黒川会長：優先度の高いものから協議していきたい。優先度に関しては次回に決めたい。

黒川会長：他にないか、新たな課題でも構わない。次回までに考えていただきたい。以上で協議事項2を終了とする。

(3) その他

特になし。

9 その他

黒川会長：次回は6月定例会中の委員会予備日を予定したい。

梅村委員：昨年特別委員会を設置して協議した案件もあるが、実際に開催してみると特別委員会を設置するのもどうかと感じた。この協議会で進める方が都合良いと思えることもあった。特別委員会でなければならないという理由がなければ本協議会で協議していけば良いのではないか。

黒川会長：その件についても検討課題とする。

黒川会長：他に無いようなので、以上で議会基本条例推進協議会を終了する。